

オーストラリアで学んだこと

藍住東中学校 布川 陽翔

ぼくは、今回オーストラリアに行き、たくさんの思い出や学びを得ることができました。初めて行った海外、オーストラリアでの生活は、困難もありましたが、それ以上にたくさんのものを得ることができました。

まず、1日目にはシドニー市内の観光をしました。オペラハウスでは、遠くから見ると真っ白に見えた建物が実際は少しくリーム色に見えました。ガイドさんからの説明で、反射を少なくして建物を見やすくしているとあり、とても考えて設計されているんだと改めて感じました。オペラハウス内の観光に移り、ホール内に入ると、そこはとても広く、綺麗で、中央にとっても大きなパイプオルガンがありました。また、入った瞬間から感じた壮麗な空気感は、今でも鮮明に覚えています。

オペラハウスの観光が終わり、バスで1時間くらいでゴスフォードという場所にある、今回の海外派遣事業で通う学校に着きました。ここでホストファミリーと初めて対面するので、とても緊張しました。ホストファミリーの方が迎えに来てくれて対面した時、最初はとても緊張しましたが、とても明るい方だったので、緊張はすぐに安心へ変わりました。

翌日、学校に初登校し、授業を受け、休み時間に外へ行くと、バディの皆がバレーに誘ってくれました。バレーが始まると、一緒にプレーしていたバディがとても優しく、とても楽しくバレーをすることができました。午後は、体育の授業でダンスをしました。初めは少しためらいましたが、皆が楽しそうに踊っているのを見て、自分も踊りました。それはとても楽しく、良い思い出になりました。

4日目には、派遣団の団員と英語の先生で遠足に行きました。午前はショッピングモールに行き、買い物を楽しみました。午後からは動物園に行き、たくさんの動物と触れ合うことができました。その頃には英語の生活にも慣れ始め、コミュニケーションもとれるようになりました。



学校の最終日には文化交流会を行い、互いの文化に触れ合いながら楽しい時間を過ごすことができました。

ホストファミリーとの休日では、スポーツ観戦やショッピングを行い、交流を深めることができました。家に帰り、ホストファミリーへお土産を渡し、写真を撮ってもらいました。とても良い思い出となりました。



次の日の朝、ホストファミリーと別れ、ブルーマウンテンズ国立公園に向かいました。ブルーマウンテンでは、スリーシスターズという巨大な岩や青い空気が漂う山々など、想像もつかなかった絶景を見ることができました。夜はホテルの部屋で、仲間とオーストラリアでの思い出を語り合いました。

ぼくはこの派遣事業で、英語やオーストラリアの文化、日本の良さやオーストラリアと日本の相違点を学びました。またそれらへの興味がさらに湧いてきました。この派遣事業で学んだことを自分のためだけではなく、周りに伝えたり、藍住町の発展に活かしていきたいと思いました。

